



初開催！

子ども議会

川根本町初となる子ども議会が開催された。町内の小中6校から推薦された12人の“議員”は本物の議会さながらに活発に質問を行い、子どもの視点からより良いまちづくりを提案した。

真剣にまちの将来を考える

ジリリリリリー……。議場内に開会を告げる甲高いベルの音が鳴り響くと、リハーサルの和やかな雰囲気と一転、子どもたちの表情は真剣そのもの。

8月10日、川根本町としては初となる「子ども議会」が開催されました。町では第2次川根本町総合計画の策定を進めていて、町の将来を担う子どもたちにも、まちづくりへの関心を持ってもらい、計画に子ども視点から課題や意見を反映させようと企画したものです。参加したのは12人の子どもたち。小中6校から2人ずつ、学校推薦で選出されました。一般質問として、町の「好きなところ」と「よくないところ」を事前通告してもらい、町長らがわかりやすく、答弁しました。

議会が果たすべき役割を学ぶ

事前学習として、中田議長から「議会の役割」について説明を受け、議員としての心構えを学びました。その後、立ち位置や質問方法などのリハーサルを入念に行い、本会議に臨みました。

本会議では議員番号順に一人ずつ、事前通告制に基づき、全員



が質問を行いました。再質問1回を含め、一人当たり与えられる時間が7分という制約の中、各自が活発な意見を町長へ質問しました。再質問も3人が行い、5番・鈴木泰郎くんは「複合作物に頼らず、お茶単体で飲んでもらえるためにはどうしたらよいか」、7番・勝山穂乃香さんは「町のPR活動の具体例を教えてください」、12番・山本達也くんは「産業等発展のため、道路整備を優先すべきではないか」など、鋭い質問をおつけました。

貴重な意見を計画に生かす

子ども議会を通して鈴木町長は「まちの将来を真剣に考えてくれてありがたい。まちを変えていくのはみんなの貴重な意見です」とエールを送りました。

最後に大橋教育長が「常になぜだろうと疑問を持って生きて欲しい。今日はありがとう」と講評を行い、閉会しました。

前半議長を務めた本川根中3年の山本達也くんは「議会の仕組みを理解し、体験するいい機会となった」と話し、後半議長の中川根中2年の諸田琉生さんは「とても緊張したけど、うまく議長の任務を果たせて良かった」と笑顔で感想を話しました。

議員番号	写真	氏名	学校名・学年	主な質問内容
1		くりはら まさと 栗原磨袋斗	中川根第一小 6年	①町の恵まれた自然環境をもっと活用し、それを町外へ情報発信したらどうか。 ②ごみ拾いボランティアを組織し、ごみのない美しいまちにするとともに、荒れた土地(道)をなくし、気持ちよく過ごせる町にしたらどうか。
2		にしだ しゅうま 西田 就真	中川根第一小 6年	①接岨湖でのカヌー体験のような、自然を活かしたイベントや授業を実施したらどうか。 ②RG 授業などにより多くの児童生徒と一緒に学業等に取り組める機会を増やしてほしい。また川根本町だけの特徴的な学校づくりを進めたらどうか。
3		あつみ ひろき 渥美 浩輝	中央小 6年	①川根本町のお茶をもっと多くの人に飲んでもらったらどうか。 ②大きな病院がないため、重病者や高齢者への対応が心配。重病にも対応できる大きな病院を建設したらどうか。
4		かわむら れい 川村 滯	中央小 6年	①多くの人に川根本町を訪れてもらうため、イベント等を開催し、知ってもらい・好きになってもらう取り組みが必要ではないか。/ ②既存のお店への支援(増改築など)や新しくお店を建てる土地を提供する仕組みをつくったらどうか。/ ③バスや鉄道の増便や、運賃を安くするなどして利用しやすくしたらどうか。
5		すずき たいろう 鈴木 泰郎	中川根中 2年	①地域コミュニティの親密さを更に高めるために、お祭りなどの地域行事に、多くの町民が参加する(できる)仕組みをつくるべきではないか。/ ②当町で安心して暮らすには「医師」は必ず必要である。現在の状況はどのようになっているのか。/ ③荒れた茶園が多くなっている。川根茶を維持・発展させるためにも新しい担い手を確保するべきと思う。改善方法や将来の構想はどのように考えているのか。
6		もろた るき 諸田 琉生	中川根中 2年	①特産物をもっと全国に広め、多くの人に川根本町を知って(来て)もらったらどうか。/ ②また、特産物を使った新しい料理を開発するなど、資源をもっと活用し魅力を高めていったらどうか。/ ③ごみが落ちていないまちづくりを推進するため、看板などによる注意喚起や、ごみ拾いなどを習慣づけるように意識啓発を行ったらどうか。
7		かつやま ほのか 勝山穂乃香	中川根南部小 6年	①川根本町を知ってもらうため、PR活動を積極的に行ったらどうか。 ②川根本町の魅力を活用し、定住人口の増加を図る活動をしたらどうか。
8		すずき かいり 鈴木 海莉	中川根南部小 6年	①トーマス号など、みんなが楽しむことができる観光スポットを増やしたらどうか。 ②基幹道以外の道路も整備を進めるべき。歩行者にも優しい道路整備を進めたらどうか。
9		あしざわ そうた 芦沢 颯汰	本川根小 6年	①都会の人に安心してゆったり生活できる良さを感じてもらえば、この町に住んでみようと思う人が増えるはず。川根本町の良さを多くの人に伝えるようにしたらどうか。
10		ふじやまはりと 不二山颯人	本川根小 6年	①ユネスコエコパークをはじめとした世界に誇る自然環境を、気軽に楽しむことができるよう整備し、すばらしさを多くの人に知ってもらったらどうか。
11		まつば めう 松葉 芽生	本川根中 3年	①川根本町の特徴を活かした産業をつくり、人口流出の減少と、新たな人口の獲得をはかったらどうか。 ②空き家・空地・遊休施設を活用し働く場として提供したらどうか。
12		やまもと たつや 山本 達也	本川根中 3年	①道路の整備を更に進め、生活利便性の向上と交流人口の増加を図るべきではないか。